

学科の教育目標

学科名 看護学科（昼間部 3 年制）

養成目的

看護師は、保健、医療、福祉を取り巻く環境の変化や国民の期待に応えることのできる看護専門職として、人権の尊重を基盤とした豊かな人間性、判断能力、責任感、コミュニケーション能力などを含めた、より患者の視点に立った質の高い看護実践能力が求められている。また、知的・倫理的側面や専門職者として望まれる高度医療への対応、生活を重視する視点、予防を重視する視点及び看護の発展に必要な資質や能力が求められる。そのため、看護基礎教育については、チーム医療の推進や他職種との役割分担・連携の発展が想定される中、看護に必要な知識や技術を習得することに加え、いかなる状況に対しても知識、思考、行動というステップを踏み、最善の看護を提供できる人として成長していくような教育が必要となる。

本校では、教育理念に基づき、地域の健康の担い手として、活躍できる質の高い看護師を育成することを責務とし、生命の尊厳と人間愛を基盤に豊かな人間性を養い、高い倫理観の基に専門職業人を育成する。更に科学的根拠に基づいた知識・技術が看護の対象に的確に実践・支援ができる基礎的な看護実践能力を育成する。

教育目的（ミッション）

1. 生命の尊厳と人格を尊重する高い倫理観を身につけ、多様な価値観を受け入れ、生活者としての人間を理解する基礎的能力を養う。
2. 看護実践に必要な科学的思考及び看護の基本的技術を身につけ、人間関係を基盤として、健康上の課題を解決する基礎的能力を養う。
3. 変化する社会情勢に応じて、保健・医療・福祉チームの一員として、連携・協働的に看護の役割を果たすための基礎的能力を養う。
4. 専門職者として自己の能力を評価し、自己成長していける基盤を養う。
5. 専門職者として、社会的活動や国際的な視野にたって幅広く活動できる基礎的能力を養う。

取得目標資格

看護師国家試験受験資格、保健師学校、助産師学校受験資格、4 年制生大学編入学資格
専門士（医療専門課程）

就職分野

病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、社会福祉施設 等

職 種

看護師